

受付	代 表 質 問 令和 年 月 日	第 号 時 分
----	---------------------	------------

一 般 質 問 < 代 表 > 発 言 通 告 書

令和 7 年 2 月 1 3 日

長久手市議会議長 殿

会派名 翼

長久手市議会議員 大島令子

会議規則第 5 9 条第 2 項の規定により下記のとおり通告します。

	質 問 事 項 及 び 要 旨	備考
1	令和 7 年度市長施政方針及び予算編成について (1) 市長は市民サービスを提案・実施する執行機関の長である。当初予算のテーマを「市民の暮らしとチャレンジを支える予算」としたがチャレンジを支えるとの具体的な内容・意味は何か。 (2) 文化芸術・スポーツのまちとして、古民家を古戦場公園内に移築し、文化財の価値を損なわないようにするため、国登録有形文化財の登録を目指すとしている。古民家の移築建築工事予算を約 7, 6 2 6 万円計上し、令和 8 年度に国登録有形文化財の手続きをするということであるが、これまで古民家移築に反対であった市民に対してどのように説明した結果によるのか伺う。また、一旦国登録有形文化財指定を中止したにも関わらず、再度登録するという理由は何か。 (3) 市長は基礎自治体の長として、市民の生活全般に関する様々な業務の遂行と市長公約の実現に向けて活動されてきたが、就任前に想定していた市長の職務に対して、就任後に新たに気づいたことなどがあれば伺う。 (4) 令和 7 年二十歳の集いについて ア モリコロパーク内の体育館で行われ、式典参加者には	

	ジブリパーク入場券を配布した。事業費は約 6 2 6 万円であり、昨年の文化の家での事業費 8 2 万円の 7. 6 倍である。来年度も同様の予算が計上してあるが、文化の家の休館が終わっても同様にモリコロパーク内で実施する方針か伺う。 イ モリコロパーク内で行った集いの反省点は何か。 (5) 給食費の値上げについて、近隣市町では令和 7 年度は国の地方創生臨時交付金を活用して保護者負担を軽減することになったが、本市としては恒久的な仕組みも含めてどのように考えているか。 (6) 昨年夏は農産物の収穫に悪影響を及ぼすほどの猛暑であったが、小中学校の体育館へのエアコン設置は近隣市町で具体化されている。施政方針に触れられていないが市の方針はどのようなか。	
2	消防団による出初式について 年末夜警から始まり、出初式、3 月の消防訓練など、消防団（非常備消防）の行事や活動を日頃目にする中で、消防団が市民の安心安全を守る活動をされていると感じている。 出初式は、消防の広域化により尾三消防本部になる前は、長久手消防本部と消防団が一緒に行い、消防の仕事始めの新春恒例の行事として一般にも公開されてきた。全消防車両が出動し観閲式も行われ、多くの市民も観覧してにぎやかに実施され常備消防、非常備消防の理解と信頼を深め火災予防に対する意識が高められてきた。 広域化されてからは消防団単独の出初式となり、会場も長久手小学校の校庭に場所が変わり、見学する市民が年々減少しているように感じている。 消防団活動を多くの市民に P R する機会となるような出初式となるよう工夫できないか伺う。	
3	市役所新庁舎の整備について 新庁舎整備の検討状況について 1 月末に全議員に説明があった。 候補地については新たに利便性の良い候補地 2 か所と、令和 2 年 3 月に示した市役所第 2 駐車場の 3 か所を候補地として検討した。その結果、新たに検討した 2 か所は、整備のハードルが高いとされている。 また必要経費については物価や人件費の高騰により、当初試算の 5 2 億円の 1. 5 ～ 1. 7 倍となる 8 0 億～ 9 0 億円	

	が必要と想定され、結果的には既存庁舎の活用期間を見極めながら改修工事の実施を検討するというものである。 (1) この検討結果は課題の先送りとも解釈できるが、検討した関係者は誰か伺う。 (2) 市長公約の新庁舎整備はこの報告で完全終了なのか。 (3) 市長はこの検討結果を公約という面から仕方がないと考えているのか。	
--	---	--